

山陽新聞 2017年2月7日付

4部門15団体を表彰

市福祉の
まちづくり 健康、子育て支援



大森市長（右）から表彰状を受け取る受賞団体の代表者

岡山市は、健康づくりや子育て支援などで優れた取り組みをしている市内の団体を対象にした「市ぐらしやすい福祉のまちづくり表彰」に4部門で15団体を選び、6日、市役所で表彰式を行つた。

式では、大森雅夫市長が各団体の代表者に表彰状と奨励金3万円を手渡した。受賞団体を代表して、高齢者の見回り活動などが評価され、共に支え合う地域づくり部門で選ばれた南輝ケア会議（南区）の渡辺邦弘会長（69）が

「表彰を糧に、今後も活動を頑張ります」と述べた。表彰は、市民参加のまちづくりを進める目的で05年度から行つてある。今回は25団体から応募があった。

表彰された他の団体は次の通り。

【心と体の健康づくり】地域がんサロン・たんぽぽカフェ【安全で快適な住まいの環境づくり】第一学院高校岡山キャンパス【よりよい子育ての環境づくり】岡山医療生協、C.A.P.おかやま、文庫えぱみなんだす、マスクットキッズ【共に支え合う地域づくり】アンサンブルボビー、いきいきサロンサンサン、西大寺中学校区元気の出る会、点字サークルでつながり隊、やまびこ劇団

※山陽新聞社提供

（原英昭）